平成 23 年 3 月 30 日

各　位

株式会社エイブルＣＨＩＮＴＡＩホールディングス
代表取締役社長　平田竜史

東北地方太平洋沖地震で被災された人工透析患者への支援につきまして

この度の東北地方太平洋沖地震で亡くなられた方々のご冥福をお祈り致しますとともに、被災されました皆様、そのご家族の方々に対しまして心よりお見舞い申し上げます。また、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

当社グループは、今般の地震により被災された人工透析患者の方々に対し、東京内科医会（注）との連携により、下記の通りの支援を行いますので、お知らせ致します。

記

1.　対象者　　今般の地震において被災し、被災地において継続的に人工透析を受けることが困難な方

2.　支援内容　　当社は、医療機関に近い賃貸住宅を、家主様より最長 3 ヵ月間お借りし、家電・寝具付きで、患者の方に無料にてご提供致します。また、敷金・礼金は無料です。

3.　部屋数　　100 室

4.　募集期間　　定数に達するまで

5.　その他　　水道光熱費、火災保険料、退去費用等、一部の実費については患者の方のご負担となります。

（注）東京内科医会
東京都の内科開業医らでつくる団体（望月紘一会長）

■本件に関するお問い合わせ先
（患者の方）東京内科医会　03-3259-6111
（上記以外）株式会社エイブルＣＨＩＮＴＡＩホールディングス
経営企画室　03-5770-2602

以　上